

安全衛生作業シート

ユニット	インターフェイス回路設計1(入力・表示回路)	分類番号	EU303-X500-3
作業内容	安全衛生作業のポイント		
回路制作	<ul style="list-style-type: none"> ・工具使用時の注意点を確認し、適切な使用方法に従うこと。 ・ニッパー等刃物を使用する場合は、慎重に作業を行うこと。切断時の切断屑が飛散しないように十分注意すること。 ・切断面は鋭利になっているため、取扱いに注意すること。 ・回路から煙が出る、または異臭が発生した場合は、すぐに電源を切断すること。電源切断後、部品が高温になっている可能性があるため、温度を確認して作業を行うこと。 ・回路計(テスター)で測定を行う場合は、感電に注意すること。特に活線作業を行う場合は、テスター棒による短絡に注意すること。また、抵抗を測定する場合は、必ず電源をオフにして行うこと。 ・作業開始前点検を実施すること。 ・安全に適した服装(保護メガネ等)を着用して作業を行うこと。 ・整理・整頓、清掃、清潔に努めること。 		
災害事例:	<ul style="list-style-type: none"> ・ニッパーで切断した切り屑が飛散し、別の作業を行っていた訓練生の目に入った。 ・ニッパー等で切断した切り屑が指に刺さった。 ・ニッパー使用中に刃に指が触り裂傷した。 ・異臭がしたため電源をオフにし、「すぐに」該当箇所を手で触ってしまい火傷した。 ・電源や測定機など複数の機器を無理に同時に運び、落下により足を怪我した。 ・はんだ付けを行った際に、コテ先を触ってしまい火傷した。 ・はんだ付けを行った際に、休憩時間にも関わらず電気を切らずに放置していたため、他の訓練生が触ってしまい火傷した。 		